

市議会だより

あなん

市議会6月定例会から

○令和4年度一般会計補正予算
3億6,200万円の追加を可決

海開き(北の脇海水浴場:令和4年7月1日)

編集:議会だより編集委員会
発行:阿南市議会 〒774-8501 徳島県阿南市富岡町トノ町12番地3
TEL 0884-22-3399 FAX 0884-22-9225
E-mail gikai@anan.i-tokushima.jp



阿南市議会 HP
2次元コード



6月定例会のようす

6月定例会の概要

6月定例会は6月6日から24日までの19日間の会期で開きました。

今議会では、専決処分の承認議案3件、条例の一部改正議案3件、補正予算議案2件、人事議案5件、その他の議案2件の計15件の市長提出議案と議員提出議案1件を審議しました。

その結果、市長提出議案はいずれも原案のとおり承認、可決、同意と決定し、議員提出議案は賛成多数で可決と決定しました。

6月定例会日程

(会期19日間)

6日(月) 開会

会議録署名議員の指名、会期の決定、議案の上程

14日(火) 一般質問

15日(水) 一般質問

16日(木) 一般質問

議案質疑、委員会付託、議員提出議案の提案理由の説明、質疑、委員会付託

17日(金) 産業建設委員会

20日(月) 文教厚生委員会

21日(火) 総務委員会

24日(金) 閉会

各常任委員長報告、質疑、討論、採決、人事議案の提案理由の説明、採決、閉会中の継続調査

永年勤続表彰

○全国市議会議長会から

20年以上特別表彰

横田 守弘 議員

住友 利広 議員

林 孝一 前議員

○四国市議会議長会から

28年以上特別表彰

野村 栄 前議員

24年以上特別表彰

奥田 勇 議員

20年以上特別表彰

横田 守弘 議員

住友 利広 議員

林 孝一 前議員

16年以上特別表彰

井坂 重廣 前議員

12年以上特別表彰

平山 正光 議員

飯田 忠志 前議員

8年以上一般表彰

喜多 啓吉 議員

湯浅 隆浩 議員

一般質問を行った議員

○代表質問(75分) 4人

沢本 勝彦

(経政会)

橋本 幸子

(市民クラブ)

武田 光普

(あなん至誠会)

星加美 保

(みらい阿南)

○個人質問(60分) 8人

広浦 雅俊

水谷 あゆみ

渡部 友子

住友 利広

横田 守弘

金久 博

奥田 勇

佐々木 志満子

本会議における質問の順序は、代表質問は輪番制で、個人質問は抽選により決定しています。

一般質問ダイジェスト

市長の政治姿勢

市政に関する情報発信

Q 市民の方に丁寧に分かりやすい市政に関する情報発信をしていただきたいと思うが。

A 本市は、市民の皆様への情報発信ツールとして、これまでの紙面やケーブルテレビ等に加え、令和2年5月から阿南市公式LINE、そして令和4年1月から公式インスタグラムを開設し、市政等に関する情報発信を行っている。これらは、今や子どもから大人まで幅広い年齢層が利用していることから、市民の皆様にも広くタイムリーにお届けすることができる。また、今年度から、



阿南市公式インスタグラム

広報に関する新たな取り組みとして市政への関心を高めていただく機会の積極的拡大を図ることを目的に、市内14地区ごとの個別政策課題や事業政策を地域住民の皆様へ、きめ細やかで丁寧かつタイムリーに情報を提供する「かわら版」の発行、配布を予定している。

今後、市民の皆様に分かりやすくふるさと納税を含む市政等の情報を広報あなんやホームページ等でお知らせするとともに、よりタイムリーな情報を正確かつ丁寧に発信

するため、情報通信技術を活用し、アナログとデジタルを効果的に使い分けながら、市政等に関する情報公開を全国トップレベルに押し上げた。

新たな事務事業評価システムの構築

Q 市民参加型の阿南版事業仕分けが市長肝いりで導入され、昨年度には、阿南の未来「自分ごと」会議と事業名を変更して実施されたが、事務事業評価システム構築事業へと短期間での事業内容の変更を行うことに市民の理解は得られるのか。

A 新たに構築しようとする事業評価システムは、これまで2年間にわたり実施してきた市民による事業評価会議における目的のうち、職員の意識改革に重点を置き、それをより強力に推進していく内部改革の取り組みとして、ただいま制度設計に取り組んでいるものである。

一方で、同会議に御参加いただいた市民の皆様からは、会議のもう一つの目的である



議員からの質問に答弁する表原市長

市民の市政運営に対する関心の向上について非常に高い評価をいただいたことから、会議を通じて得られた学びを生かせる場、すなわち市の施策等について市民の皆様に分かりやすく伝え、いただいた御意見を施策等に反映させることができる、個別の事業における市民との協議の場をこれまで以上に拡充することにより、事業内容の変更について市民の皆様にご理解いただくよう努めていきたい。

業務のリスク管理

Q 山口県は、阿武町の誤振込み問題を受け、業務上のミスをなくすため、全市町

村に内部統制の徹底が要請されたが、本市におけるチェック体制の現状とその強化についての考えは。

A 業務の遂行に当たっては、法令等で定めるルールや手続きに基づいた適切なものかどうか、誤りがないかどうかを確認する必要があるため、現状は事務決裁の過程でチェックをしている。また、個人情報や記載された文書の発送や公文書の廃棄の際には、誤送付、個人情報の漏えい、紛失等がないよう、複数の職員で確認をしている。特に、公金の支出事務は、その正確性を担保するため、財務会計システムを使用し、担当課及び会計課の複数の職員によりチェックがされており、特別給付金のような大量の支出を一度に行う場合は担当課でシステムを導入し、通常のチェックに加え、システムから抽出した支払者のデータの確認作業も行っている。

チェック体制の強化は、職員一人一人が業務におけるリスクを認識し、組織的なリスク管理を実践することがチェック体制の強化につながる

るため、職員に対するコンプライアンス研修等によりリスク管理に対する意識を高め、組織としてのチェック機能の強化を図っていきたい。

ふるさと納税

本市への寄附金額

Q ふるさと納税のインターネットポータルサイトへ支出した委託料などの必要経費を差し引いた実質収入金額はいくらか。また、新たにポータルサイトを増やした理由は。

A 令和3年度におけるふるさと納税の歳入額は、合計1億6833万3000円で、インターネットポータルサイトへ支出した業務委託料などの必要経費として、8670万339円の支出があり、実質収入金額は8163万2661円となり、全額、ふるさと阿南応援事業基金へ積み立てている。なお、当積立金の一部は、今年度の事業に繰り入れ、活用していく。

ふるさと納税の運用は、令



ふるさと納税ポータルサイト(楽天ふるさと納税)

和2年10月からポータルサイト「さとふる」を活用した運用を開始し、ふるさと納税の寄附金額が大幅にアップしたところであり、本年6月1日から、新たに楽天市場のサイトにおいても寄附受付を開始している。当ポータルサイトは、数あるふるさと納税のポータルサイトのうち、ここ近年で検索回数の上昇率が一番高いポータルサイトである。このような訴求力のある大手ポータルサイトで本市の取り組みを周知し、関係人口の創出、拡大、深化や地域経済の発展、あるいは環境問題への真摯な取り組みにつなげ

防災行政

辰巳工業団地の樋門

Q 今後、設計を進めていくとされている辰巳那賀川樋門の耐震化の進捗と完成予定は。

A 辰巳那賀川樋門の耐震化は、既存の樋門の耐震化ではなく、新たな樋門を築造することで考えており、現在、新設樋門の概略設計を実施している。今後、詳細設計及び工事の実施を予定しているが、河川法に基づく許認可手続き等について国土交通省と協議を進めていく。

工事の時期は、樋門の新設、大規模な仮設工事、用地取得や補償等が必要であり、現在設計中であることから、現時点で完成時期は未定であるが、令和6年度の着工を目指し、地震津波対策の早期完成に向けて尽力していきたい。



耐震化のため新設予定の辰巳那賀川樋門

内水被害対策

Q 令和2年10月に、内水被害対策専門委員会を立ち上げ、市内7地区を対象に、専門家による調査、現場検証、対策に係る意見集約を図っていると聞いているが、専門家の意見はどのようなものであったのか。また、7地区の検討概要は。

A 羽ノ浦地区において、上ナカレ地区の用水が水路断面の不足が原因であるとの意見や沢田地区では地盤が低く、水がたまりやすい地形であるため、家屋のかさ上げが必要である等の意見をいただいている。富岡・宝田・中野島地区ではポンプによる強制排水の必要性や長生地区では桑野川の無堤地区の堤防整備、見能林地区・桑野地区では三谷川、桑野川等の河川の整備など、それぞれ高コストとなるハード対策が必要であるとの御意見をいただいている。

7地区の検討概要について、羽ノ浦地区では、令和3年度に内水被害シミュレー

シヨンの作成や冠水センサーの実証実験の実施、また、暗渠内の障害物撤去と樋門の操作マニュアルの作成等を行っており、見能林地区では、専門委員会の御意見のもと、庁内検討会による現地見分を実施し、三谷川の河川改修等の必要性など課題の抽出を図ったところである。その他の地区でも、庁内検討会による現地見分を実施し、専門委員会から出たそれぞれの課題等について、ハード・ソフト両面において対策が講じられるよう庁内検討会で検証し、スピード感を持って、本市でできる対策から取りかかり、被害の軽減を目指していく。

野球のまち阿南

地域活性への取り組み

Q 地元からプロ野球選手が誕生した場合、野球のまちを標榜する本市としてどのような地域活性に取り組んでいくのか。

A これまで本市から9人のプロ野球選手が誕生して

おり、その時代時代で地域が盛り上がり、野球等スポーツに取り組む子どもたちの目標や憧れになっていた。昨シーズン、本市出身のオリックス・バファローズ杉本裕太郎選手が、プロ野球パシフィック・リーグでホームラン王を獲得されたときには、その活躍は連日のようにマスコミに取り上げられ、阿南駅前では地元関係者有志と共にホームラン王獲得記念イベントを開催し、市民の方々と祝福したところである。

地域活性への取り組みは、



杉本裕太郎選手による少年野球教室(令和4年1月4日)

NPB(日本野球機構)を含めた所属プロ野球球団などの関係機関との連携や協議が必要になるが、地元での自主トレーニングの公開やスポーツ少年団等への野球教室及び市民を対象とした講演会等のイベントへの協力をお願いし、開催していただくことで交流人口の創出につながるとともに、プロ野球選手を目指す若者に夢を与えることができると考えている。プロ野球選手が誕生した際には、あらゆる機会を捉え、野球のまち阿南のホームページ等、SNSや市役所及びキラキラあなん等の展示場でPRに取り組む。

保健福祉行政

高齢者の外出支援

Q アクセルとブレーキの踏み間違いを抑制する後付けの急発進抑制装置の設置について補助制度を設けてはどうか。

A 高齢運転者によるアクセルとブレーキの踏み間違いが原因となる交通事故が社

会問題となっており、その交通事故を未然に防ぐために、普段から使用している家用自動車に後付けの急発進抑制装置を設置することは、事故防止に効果的である。

後付けの急発進抑制装置の補助金の創設については、まずは他の自治体の制度の調査研究を行っていきたい。

Q 免許返納の代替手段として、セニアカーや三輪自転車の購入に対する補助金の交付を検討していただきたいが見解は。

A 運転免許証返納後の近隣への買い物や通院等の日常生活を支援するために、電動三輪自転車の購入に対し、補助金を交付し、高齢者の外出支援を行っている自治体があるが、補助金制度の創設は本市の現状を踏まえた上で、その制度の必要性について検討を行っていきたい。

また、セニアカーに対する補助は、介護保険制度において、主治医の意見書やサービス担当者会議等を通じたケアマネジメントにより、セニアカーが必要と判断された場

合、介護サービスでセニアカーをレンタルすることが可能となっている。

子宮頸がんワクチン接種の周知と相談体制

Q 接種勧奨が再開された子宮頸がんワクチンについて、十分に内容を周知することや相談できる体制が必要であると考えるが、本市の取り組みは。

A 今年度から接種勧奨が再開した子宮頸がんの原因となるヒトパピローマウイルスの感染を予防するワクチン、いわゆる「HPVワクチン」について、定期接種に該当する中学1年生から高校1年生の女性の方には既に勧奨通知を発送しており、平成25年6月から個別勧奨が控えられる、定期接種の対象者であったにもかかわらず、接種機会を逃してしまった平成9年4月2日生まれから平成18年4月1日生まれの女性の方へは、6月下旬に個別勧奨の通知を発送する予定である。

HPVワクチンの内容の周知は、ウイルス感染の経路や

感染が原因と考えられている子宮頸がんについての説明、また、HPVワクチンの効果とリスクに関する知識を提供するためのパンフレットを個別勧奨の通知に同封しており、保護者とお子様でHPVワクチンの有効性やリスクを十分に御理解いただいた上で、接種を検討していただきたい。

ワクチン接種の相談は、市内の接種医療機関、市保健センターで相談を受け付けているが、万が一、ワクチン接種に伴う健康被害が発生した場合、国、県と連携して対応していく。



HPVワクチンの効果等に関する知識を提供するためのパンフレット

地域公共交通

乗合タクシーの導入

Q 阿南市地域公共交通計画の重点施策に、乗合タクシーの導入検討とある。運営主体となっていたく事業者と協議の上、乗合タクシーの実証運行に早急に取り組んでいただきたいと考えるが、スケジュール等を含め、検討をどのように進められるのか。

A 乗合タクシー等新たな移動手段の導入の検討が必要な地域として、那賀川北部、加茂谷地区の旧大井線沿線地域、新野地区、福井地区、蒲生田の市周辺部の5地区となっている。これらの地区にお住まいの方々の移動手段を確保するため、地域特性や市民ニーズに応じて、乗合タクシーのほか、住民主体による移送支援サービス等の導入を検討することとしている。

乗合タクシーの運行主体となるタクシー事業者からは、昨年10月に実施したヒアリングにおいて、事業への参入意欲はある一方で、運転手不足

や採算面が課題であるとの御意見をいただいている。

乗合タクシー事業の導入検討は、市周辺部の交通不便地域における重要な移動手段の一つとしてその必要性を認識しており、早期にタクシー事業者との協議や地域ニーズの把握に努め、同計画の中間年である令和8年度までに実証運行等が実施できるよう鋭意取り組みを進めていく。

農業振興

農業集落排水施設での肥料製造

Q 羽ノ浦農業集落排水事業の岩脇浄化センターで汚泥を肥料として無料配布しているが、数量や配布方法、周知方法はどのようにしているのか。また、有料化して広く誰もが買えるよう周知してはどうか。

A 平成20年から農地還元を目的として、処理過程で発生した汚泥を発酵させて肥料を製造しており、希望者に無料配布している。肥料の名



汚泥を肥料として製造し希望者に無料配布している「秋桜の里」

コミによる新規希望者もあり、定期的な周知活動は控えている状況である。

有料化については、当初の配布計画で当時、県内の農業集落排水施設で製造される肥料は全て無料配布し

ていたこと、また、地域農家の方々からの御意見や協議結果から無料配布とした経緯があり、現在、県内の農業集落排水施設で肥料を製造している8市町全てが無料配布としていることから、積極的に有料化することは現状において考えていない。

今後、肥料利用者の方へアンケート調査等を実施し、有料とした場合の需要予測や他市町の農業集落排水事業の肥料配布の状況を参考にしながら、有料化及び周知について検討していきたい。

方配布している。

周知については、過去にはイベント時や学校、保育所で肥料を紹介していたが、現在は予約数も多く、また、

公共施設の管理運営

うみてらす北の協の運営

Q B & G 財団などとの関係や事業実施などにおいて、特異性を有する阿南市 B & G 海洋センター複合型施設（うみてらす北の協）の運営について、どのように検討しているのか。

A 当施設は、4つのコンセプトを掲げた施設となっている。1つ目は、海水浴場の監視機能を有する複合型施設、2つ目は、海洋性スポーツのオフシーズンでも年間を通して多目的利用ができる施設、3つ目は、多様な団体、組織との連携を図り、充実した事業を行う施設、4つ目は、地域の活性化及び地域外からの交流人口の増加促進を図る施設である。このコンセプトを施設運営の基盤に据えて運営を行った結果、令和3年度 B & G 艇庫施設としての利用者数が全国で第1位となる実績を生んでいる。

当施設の運営については、今後、検討を進め、指定管理



阿南市B&G海洋センター複合型施設（うみてらす北の協）

者制度を導入する場合においても、これまでと同様に、B & G 財団等が行う事業のうち、住民ニーズに合致する事業は、指定管理者の協力のもと、実施できる体制を整備することが重要である。そのため、指定管理者の募集に当たっては、4つのコンセプトに沿った施設運営を行うことを盛り込むことに加え、本市が求めるB & G 財団等が行う事業の実施を条件に付すことを検討している。それらの条件を満たした指定管理者が、民間事業者ならではの施設運営のノウハウを存分に発揮していただき、今まで以上に海

洋センター事業や海洋性スポーツが、より市民の皆様に親しまれるものになることを期待している。

教育行政

デジタル田園都市国家構想への取り組み

Q 全ての子どもたちがどこでも安心して学びが継続できるよう、リモート授業を可能にするための通信環境等の整備、デジタル教材や通信料の無償化など、各家庭の状況に配慮した対応ができるよう取り組むべきではないか。

A デジタル教材として、指導者用デジタル教科書が全ての学校で導入されており、本市が導入している授業支援ソフト「ミライシート」

等も効果的に活用している。また、臨時休業等の非常時や不登校児童生徒等への対応としても、リモート授業が展開できるよう整備を進めている。実際に、市内の小中学校で実践され、その学びの継続に対して保護者より安心の声



iPadを使った授業のようす（桑野小学校）

が届いている。

通信料に関する支援として本市では、インターネットの使用できる環境が整備されていない御家庭にモバイルWi-Fiルーターを貸与する支援策を講じているほか、本年4月には就学援助費及び特別支援教育就学奨励費の支給費目にオンライン学習通信費を追加し、通信費負担の支援策を講じている。

今後も全ての児童生徒がデジタル化のメリットを享受し、心豊かに学ぶことができるよう環境整備に取り組んでいく。

赤ちゃん授業と性教育

Q 学校で性教育がしっかりと行われ、子どもたちが

知識を持てば予期しない妊娠を減らせるだけでなく、デートDVの被害者や加害者になることも避けられる。外部講師を迎えるなど、市内の中学生全員が赤ちゃん授業を受けられる体制を整える必要があると考えるが。

A 阿南市立中学校において実施されている赤ちゃん授業は、助産師や保育士、保健師等の方々と構成される阿南市赤ちゃん授業実行委員会により企画運営がされており、次世代を担う子どもたちが、赤ちゃんと保護者との交流体験を通じて、赤ちゃんの成長や命の尊さを実感し、親



中学生を対象とした赤ちゃん授業

の愛情に気づき、将来の子育てへの意欲を持つことが出来るようにするなど、中学生にとつての貴重な学びの場となっている。授業の中では、助産師等の方々から出産や性についての貴重なお話を聞く機会も設けられており、普段の授業では学ぶことのできない貴重な性教育の場となっている。

現在、赤ちゃん授業は、毎年3校で実施されており、ほとんどの生徒が中学校卒業までに一度は体験できることを目指して実施しているが、生徒数の多い学校もあることから、完全に達成できる状況とはなっていない。そのため、学校によっては独自で赤ちゃん授業を実施したり、県の事業を活用して助産師による出前授業を実施するなど、子どもたちが正しい性知識を得ることが出来る場が持てるよう、各校で工夫しながら取り組んでいる。

今後は、学校及び実行委員会との連携を図りながら、赤ちゃん授業のより有効な実施方法を検討し、子どもたちへの適切な性教育の場が確保されるよう進めていく。

図書館行政

新図書館基本計画の策定

Q 市民の皆様にもっと関心を持ってもらうために、株式会社図書館流通センター（TRC）やカルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社（CCC）の取り組みについて情報提供を進めてはどうか。

A 株式会社図書館流通センターとカルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社は、日本各地で図書館の指定



図書館フォーラムでの基調講演のようす（市役所）

管理等を行っている事業者で、それぞれが手がけている図書館の中には、人の交流やにぎわいを生んでいる施設があることも報道などで知られている。

去る5月21日に開催した図書館フォーラムの基調講演では、たくさんの特徴ある事例が紹介され、多くの方が利用する図書館の活動状況等について、参加された市民の皆様と共に情報共有することができた。その中には、指定管理者制度を採用している図書館もあったが、本市の新しい図書館の姿を考えるに当たっては、運営形態に関わらず、より多くの市民の方に親しまれ利用していただける図書館を目指すことが大切である。

今後、新図書館基本計画の策定に当たっては、ワークショップの開催や市民アンケートの実施を予定しており、その中で市民の皆様の御意見をいただきながら、官民連携を含む様々な視点から図書館の在り方を考えることができるよう情報発信を行い、市民の皆様により関心を持っていただけるよう努めていく。

給食行政

食材等の高騰

Q 市長所信で物価高騰の中でも栄養バランスや量を確保でき、給食費の負担が増大しない施策が実施されることとなったが、今後、食材費の値上がりがカバーできていくのか。また、どのような食材が値上がりし、学校給食としてどのような工夫が必要か。

A 今年度当初と昨年度当初で比較したところ、値上がり額が大きいものとして、パン用小麦粉やスパゲッティ等、小麦製品、油やしょうゆ等の調味料、加工食品等を中心に全体的に値上がり傾向で、毎日使用するタマネギも、悪天候等により不作になったため、価格の高騰が続いている。

食材の値上がりに対しては、献立作成の際には、給食費の範囲内で購入できる価格の食材を組み合わせ、例えば、牛肉を豚肉に替えてもこれまでどおり栄養バランスや必要

量を確保するように工夫している。

値上がりした食材購入費等を給食費に反映させないよう、高騰した費用分は一般会計から繰り入れし、対応している。

9月定例会の予定

9月5日(月)	開会
9月13日(火)	一般質問
9月14日(水)	一般質問
9月15日(木)	一般質問・議案質疑
9月16日(金)	委員会
9月20日(火)	委員会
9月21日(水)	委員会
9月27日(火)	採決・閉会

日程は変更になる場合があります。詳しくは、議会事務局までお問い合わせください。
☎22-33999

本会議のインターネットによる 生中継を開始しました

議会映像インターネット配信アドレス
<https://anan.media-streaming.jp/>

議会映像インターネット配信
2次元コード



傍聴席での新型コロナウイルス感染防止と議会のさらなる視聴機会の拡大を図るため、令和4年3月定例会から本会議のインターネットによる生中継（ライブ配信）を開始しました。

パソコン、スマートフォン等で本会議の中継を視聴することができます。

ライブ配信は阿南市議会のホームページもしくは上記2次元コードからご覧いただけます。

ケーブルテレビでも本会議の様子を生放送しています。放送時間は午前10時から本会議終了まで。



本会議の録画映像を配信しています

本会議の録画映像をパソコン、スマートフォン等でご覧いただけます。

録画映像は阿南市議会のホームページもしくは上記2次元コードからご覧いただけます。

会議録の閲覧ができます

定例会での質問や答弁の内容を詳しく知りたい方は、次の方法で閲覧できます。

①製本会議録を閲覧する方法

お近くの公民館、市内図書館に製本会議録を配本しています。

②インターネットで閲覧する方法

阿南市議会ホームページ→会議録検索を選択すると閲覧することができます。



阿南市議会会議録

委員会の議事録をホームページに公開します

NEW

令和4年6月定例会から開催された委員会の議事録を阿南市議会ホームページに公開します。これまで閲覧するには情報公開請求（開示請求）のうえ、手数料も必要でしたが、手軽に閲覧できるようになりました。公開する委員会は次の委員会です。

常任委員会 産業建設委員会、文教厚生委員会、総務委員会

特別委員会 決算審査特別委員会、行財政改革調査特別委員会、まちづくり調査特別委員会

なお、ホームページへの公開は議事録が完成次第行います。（委員会終了後1か月～2か月程度）

意見書

意見書とは、地方自治法第99条に基づき、議会の意思を意見としてまとめた文書で、国会又は関係行政庁へ提出することができます。

6月定例会で賛成多数により可決された意見書の内容は次のとおりです。

国民の祝日「海の日」の7月20日への固定化を求める意見書

国民の祝日「海の日」は、「海の恩恵に感謝するとともに、海洋国日本の繁栄を願う」ことを趣旨として平成7年に制定され、平成8年7月20日から施行されているが、平成15年以降いわゆるハッピーマンデー化により7月の第3月曜日となっている。

我が国と海との歴史的、文化的及び経済・社会的な関わり並びに海の日制定の歴史的経緯等を踏まえ、国民が海の大切さを理解し、その恩恵に感謝し、海の安全及び環境保全について思いをはせる機会とするためにも、「海の日」を当初の7月20日に固定化することを要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和4年6月24日

徳島県阿南市議会

提出先 衆議院議長 参議院議長 内閣総理大臣



7月11日 東京都調布市議会議員 5人
「野球のまち推進事業」



7月6日 静岡県沼津市議会議員 3人
「エコパーク阿南」

新型コロナウイルス感染拡大防止のため自粛しておりました県内外からの行政視察の受け入れを再開しています。

行政視察の受入状況

常任委員会での審査

6月定例会において各常任委員会では、付託された議案等の審査を行いました。以下審査の過程で出された主な質疑・意見等の内容を報告します。

産業建設委員会

市長提出議案2件を審査

◇付託された令和3年度一般会計補正予算に係る専決処分の関係部分及び令和4年度一般会計補正予算の関係部分で、特に質疑、意見等はなく、いずれも全会一致で原案のとおり承認、可決した。



産業建設委員会のようす

文教厚生委員会

市長提出議案7件、陳情1件を審査

◇令和4年度一般会計補正予算の関係部分で、歳入の認定こども園施設整備費補助金7068万2000円の増額と歳出の私立保育所等施設整備事業費補助金2141万5000円の内容に関する質疑があり、認定こども園施設整備費補助金は、保育所等整備交付金における、国及び市の負担割合の変更等による増額である。増額理由として、国の計画である新子育て安心プランに本市が採択されたことにより、保育所等整備交付金における国の負担割合が2分の1から3分の2に変更され、これにより市の負担割合が4分の1から12分の1になったこと。令和4年度分の保育所等整備交付金の交付基準額が確定したことから、また、社会福祉法人が一部を借地することとなったため、保育所等整備交付金の借地料加算が適応されたことが国庫支出金における増額の



文教厚生委員会のようす

理由である。県支出金は、50万7000円の減額となっており、国、県、合わせて7017万5000円の増額となる。

このことにより、市の負担分は3957万4000円となり、補助金の総額は2億8641万8000円となるとの説明があった。

これを受けて委員から、3957万4000円は、羽ノ浦地区で整備される私立の認定こども園の建設に係る市の負担分かとの質疑があり、当該認定こども園の建設に係る市の負担分であるとの説明があった。

◇育休退園制度の廃止を求める陳情の審査では、委員から

この陳情は、子育て世帯の悲痛な叫びである。1日も早く育休退園の廃止を望むもので陳情事項に賛成であるとの意見。また、他の委員から、育休退所の制度廃止という趣旨には賛成できるが、陳情項目に対して、今、すぐということではなく、段階的な緩和、対策を今後、取っていただけたらとの意見があった。

総務委員会

市長提出議案5件、議員提出議案1件を審査

◇議員提出議案の国民の祝日「海の日」の7月20日への固定化を求める意見書について、委員からこの意見書の提案理由である、海の恩恵に感謝し、これからの未来の海の環境と安全を考えるために、あえて日を7月20日に固定化するということ、そこに意義がある。SDGsを掲げる阿南市として、海の日が7月20日である意味を考えるためにも固定化を求める意見書には賛成であるとの意見。また、他の委員から、7月の3連休は旅行に行くなど有意義に過

ごされる方や月曜日が祝日でない方がよいなど、市民の意見も賛否両論あるため、もつと市民の考えを聞きながら見極めるべきではないかとの意見。

さらに他の委員から、ハッピーマンデーは、土日を含ませ3連休にすることで国民に余暇を過ごしてもらおうという趣旨で制定されたものであるため、対象となっている4つの祝日のうち、海の日だけを固定化するのはおかしいのではないか。市民の意見も聞きながら、時間をかけて判断すべきであるため、継続審査でお願いしたいとの意見があった。



総務委員会のようす

6月定例会議決結果一覧

承認議案

承認第 1 号	阿南市税条例等の一部を改正する条例に係る専決処分の承認について	(原案承認)
承認第 2 号	阿南市国民健康保険税条例の一部を改正する条例に係る専決処分の承認について	(原案承認)
承認第 3 号	令和3年度阿南市一般会計補正予算(第9号)に係る専決処分の承認について	(原案承認)

条例議案

第 1 号議案	災害による市税の減免に関する条例の一部改正について	(原案可決)
第 2 号議案	阿南市介護保険条例の一部改正について	(原案可決)
第 3 号議案	阿南市消防団員等公務災害補償条例の一部改正について	(原案可決)

補正予算議案

第 4 号議案	令和4年度阿南市一般会計補正予算(第1号)について	(原案可決)
第 5 号議案	令和4年度阿南市学校給食事業特別会計補正予算(第1号)について	(原案可決)

その他の議案

第 6 号議案	徳島県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少に伴う徳島県市町村総合事務組合理約の変更について	(原案可決)
第 7 号議案	阿南市羽ノ浦屋内運動場建設工事のうち建築工事の請負契約の変更請負契約について	(原案可決)

人事議案

第 8 号議案	教育委員会教育長の任命について	(原案同意)
第 9 号議案	教育委員会委員の任命について	(原案同意)
第 10 号議案	教育委員会委員の任命について	(原案同意)
第 11 号議案	公平委員会委員の選任について	(原案同意)
第 12 号議案	固定資産評価員の選任について	(原案同意)

議員提出議案

議第 1 号	国民の祝日「海の日」の7月20日への固定化を求める意見書	(原案可決)
--------	------------------------------	--------

本会議・委員会は公開しています

議会開会中は、どなたでも傍聴することができます。

新型コロナウイルス感染防止のため、本会議・委員会の傍聴を極力自粛いただけますようお願いいたします。

傍聴に関する詳しいことは議会事務局までお気軽にお問合せください。また、阿南市議会ホームページでも確認することができます。



阿南市議会 HP
2 次元コード



議場内の傍聴席

編集後記

風が躍る 鈴をゆらし
海が山が あなたを待っている
夏になれば 子どもは
はだしになり 駆け出す

夏がやってきました。市内各地で様々なイベントが開催され、子どもから大人まで多くの方が「阿南の夏」を楽しみ、まちににぎわいが戻りつつあります。

一方で新型コロナウイルス感染症対策も続いています。気を緩めることなく、基本的な感染防止対策の徹底を継続することが肝要です。

これからも市議会は、市民の皆様の要望を市政に反映させるため議論をまいります。皆様のご意見、ご感想をお聞かせください。

議会だより
編集委員会

